

## 協会だよりー0508(8月号)

### 【トピックス】:

- 第255回月例会 触媒工業協会と共催講演会・懇親会の開催  
日時：10月6日（金）如水会館にて 15:00-19:30  
講師：鶴田忠志氏  
演題：「自動車部品技術者から見た排ガス規制と技術トレンド」
- 令和5年度会員各社の情報更新（7月中更新予定）
- 第2回運営委員会・懇親会の開催  
日時：8月25日（金）16:00-17:00 堺化学工業東京支店会議室
- 触媒工業協会（新役員）との幹部交流会を9月20日に如水会館にて実施
- 第256回月例会・一泊研修会の日程確定



- 一. 協会よりのお知らせ
- 二. 「トピックス」
- 三. 「実施済事項」
- 四. 「予定事項」
- 五. 「その他・会員情報」
- 六. 「事務局より（8月度の予定）」

CRA (Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

### 3. 【実施済事項】

- ① 協会だより0507（7月号）をHPに更新・各会員並びにOB各位に配信
- ② 会員専用HPの更新
- ③ 令和5年7月月次の経費明細をPDFにて公開
- ④ 第254回月例会 日本明京(株)つくば工場見学及び懇親会の実施

7月5日（水）つくば駅14：30集合して24人乗りバスとアルファード3台にて分乗して会員企業30名で賛助会員である日本明京(株)つくば工場を訪問しました。親会社は2020年3月に中国深圳明京環境科技有限公司（旧：深圳明京電子有限公司）を設立。主に解体ロボットの技術研会員企業究開発をおこない、AI

画像アルゴリズム、機械製造分野で世界トップレベルの技術ノウハウを持つ。その後2022年7月に日本明京を設立。電子廃棄品処理及び資源回収、リサイクルに特化したサービスを展開する。先進的な解体知能ロボットを採用し、電池など危険性の高い電子廃棄品を自動的に処理

し、電子固体廃棄物処理業界の解体問題を規範化して解決している。日本明京は防水機能などを持ち解体が複雑化する電子製品を、ロボットの解体技術を用いおこなえる技術の開発を進める。併せて、解体専用の管理システムを開発し、解体の追跡機能・情報の管理・部品の流通に関してもITを用い管理できるようにしていく。また、AIでネジなどの各パーツの

材質なども識別できるようにしていくと語った。工場内では日本明京が開発した第一世代解体ロボット“先”が設置されていた。この第一世代で現在、iPhone5~6の8種類を分解して13種類のパーツへ分類をしている。構造はシンプルで4本のロボットアームと12本のCCDのみを採用しているという。第一世代の解体能力は1日8時間の稼働で1ヶ月1万台。

現在、第二世代を開発中で来年の設置を予定しているが、12種類のiPhoneとAndroidを20種類のパーツに分解できるようになり、実際に導入がされれば1台を約12秒で解体し、解体能力は月間5~6万台にまで上がるという。通常1台のiPhoneの製錬価格は200円程度だが、液晶やメイン基盤などパーツごと分けてリユース市場に販売することにより約10倍の価値になるという。

その後、東成科技社クラブハウスへ場所を移して質疑応答を行った。会場には中国やアメリカからの株主・投資家も参加した。（報告：IRuniverse 川田理沙様）



#### 4. 【予定事項】

- ① 協会だより0508（8月号）の発行
- ② 会員専用HPの更新
  - 8月度経費内容公開
  - 第254回月例会・工場見学・懇親会の写真公開
  - 令和5年度会員会社の更新PDF公開
- ③ 第256回月例会 一泊研修会の日程確定と詳細行程検討
- ④ 9月20日の触媒工業協会との幹部交流会の参加者募集と詳細整理
- ⑤ 第255回月例会共催講演会と親睦会（10月6日実施）の参加者募集

#### 5. 【その他・会員情報】

##### ●担当者変更

三和油化工業株式会社 高塚敏昭様→勝見拓也様 営業本部本社営業主任  
メールアドレス：t\_katsumi685@sanwayuka.co.jp

##### ●日本明京(株)住所変更

新住所：

〒111-0053 東京都台東区浅草橋4丁目7-2, 302

電話：03-6824-7028 FAX：03-6824-7056

筑波工場：

〒300-4203 茨城県つくば市明石543

電話：029-846-4950 FAX：029-846-4951

#### 6. 事務局（8月予定） 出勤予定●：3日&在宅

出勤予定日：8日、25日（運営委員会）、30日（水）